

- 蓬生(各・大・横・為・榊・池・肖・三・穂・吉・徹・証・正)
- 証・正
- 05 19 01さま／＼にさま／＼各横為榊池肖三穂吉徹
- 証正
- 05 19 02わか御身のわか御身穂
- 05 19 03などもなどは穂
- 05 19 03御すみかをも御すみか(を)も池
- 05 19 03おほつかなからすおほつかな(か)らす
- 三
- 05 19 04さりたまへるさり給つる各
- 05 19 04御よそひをも御よそひを穂
- 05 19 04よのナシ各
- 05 19 04うきふしをうきふしをも肖
- 05 19 05なくさめ給けむなくさめきこへ給けむ各なくさめ給こともありけん肖徹証正なくさめ給(こ)もあり(け)む証
- 05 19 05そのかすとそのかすとも池三穂徹
- 05 19 06人にも人に三
- 05 19 06たちわかれ給ひしたちわかれし各
- 05 19 06御ありさまおほんありさま横
- 05 19 07したの心したの心を穂
- 05 19 07たくひおほかりこそおほかりけれ肖
- 05 19 07ちゝみこのちゝみこ横証ちゝみや穂
- 05 19 08給ひにし給し各証
- 05 19 08いみしういみしく各
- 05 19 09御事のここの穂
- 05 19 10ことにもあらずこはる(と)にもあらず各一人にもあらず横
- 05 19 10御なさけ(御)なさけ証

- 05 19 11せはきにせはき(各)せはきには横肖徹証
- 正せはきに(へ)イ三
- 05 19 12すくしすこし正
- 05 19 12給したまふ各穂
- 05 19 12をほしみたれしまぎれにわきとふかゝらぬかたの心さしはうちわすれたるおほしみたれ(へ)まぎれにわきとふかゝらぬかたの心さしはうちわすれたる徹おほしみたれたる正
- 05 19 14おはしましにしおはしまし(に)し為
- 05 19 14のちのちは穂ナシ吉のちしも徹
- 05 19 14ふりはへて(ふ)りはへて榊(ふ)りはへて徹
- 05 19 14えたつねきこえ給はすえ(え)たつねきこえたまはす横たつねきこえ給はす穂
- 05 20 01なく(も)なく(も)池なく(も)穂
- 05 20 01すくしすこし穂
- 05 20 02女はら女はう各為徹証正女戻はら穂
- 05 20 02いてやナシ各
- 05 20 03あらはれたまへらむあらはれたまひへらん肖
- 05 20 03やうなりしやうなり各やうになりし穂
- 05 20 04なりけりとなりと各
- 05 20 04ありかたうありかたく穂
- 05 20 05たのむかたなきたのむへき人なき穂
- 05 20 05なけくナシ穂
- 05 20 06としころはとしころ吉
- 05 20 06さひしきにさひしさを穂
- 05 20 06すくし給をすくし給ひしを肖三

- 05 20 08ありぬへきあるへき穂
- 05 20 08ありしを(あり)てを池あか(り)しを肖
- 05 20 08みなナシ肖
- 05 20 09いきちりぬみないきちりぬ肖ゆきちりぬ穂
- 05 20 09女はらの女はうの各為証正女はう(ら)の各
- 05 20 09いのちたえぬもいのちたえ(え)ぬも横(いの)ちたえ(へ)ぬも池
- 05 20 09したかひてはしたかひて各横為榊池三穂吉
- 徹したかひては徹
- 05 20 09かみしもかみしもの各横為榊池三穂吉かみしもの肖
- 05 20 10人かすすくなく人かすなく肖人すくなく穂
- 05 20 10宮のうちみやの中各※
- 05 20 11なりてナシ穂
- 05 20 11うとましようとましよう各※
- 05 20 11けとをきけうとき肖
- 05 20 11木たちにこたち(も)に池
- 05 20 12せかれてをそれて横
- 05 20 12かけ(かけ)池
- 05 20 13物とももの徹
- 05 20 13ところえて所をえて各横為榊池三穂吉徹
- 証ところをへて穂所(を)えて徹
- 05 20 13かたちをかたかたちを「朱」大
- 05 20 13事(事)徹
- 05 20 13のみナシ穂のえ(み)証
- 05 20 14のこりてのこり三

05 20 14 人は人／＼は証
 05 20 14 このこの比肖三
 05 21 01 心にこゝろへに池
 05 21 01 はなちこなち柵
 05 21 01 ほとりにつきてほとりにつけて各横為穂
 徹ほとにつけて肖証正ほとへりにつけて
 徹
 05 21 02 あむなひしあないし各横為証あない池穂
 吉
 05 21 03 おほしへおほし池
 05 21 03 うつろはなむうつろいな各うつろはなん
 なん横うつろはなん「んヲ削ツテなヲ書ク」
 為うつろはなん三うつろはん穂
 05 21 03 たちとまりたちへとまり各
 05 21 03 たへかたしたえへかたし大池
 05 21 04 きこゆれときこゆれはと肖きこゆれは
 証
 05 21 05 わきわきは各横為柵池肖三穂吉徹証正
 05 21 05 いかゝいかてか穂
 05 21 05 かくとて穂
 05 21 05 おそろしけにおそろしき(け)に池
 05 21 05 あれはてぬれとあれはてぬれと「はノ上カラ
 とヲ書ク」柵
 05 21 05 御かけ御かけの穂
 05 21 06 心ちする心地するも穂
 05 21 06 あれとあるにと穂
 05 21 06 おほしもかけすおもほしもかけす肖おほし
 めかけす穂
 05 21 07 御てうとをも御てうとをも各横為柵池

肖三穂吉徹証正御てうととも証
 05 21 07 なれたるかなれるか穂
 05 21 07 むかしやうにてむかしのやうにて各むかし
 様にて証
 05 21 07 うるはしきをうるはしき各うるはしき(を)
 柵
 05 21 07 なまものゆへなまものへゆへ横
 05 21 08 しらむとしられんと穂
 05 21 08 えうしてようして穂
 05 21 08 かのの人にかのひとの穂
 05 21 09 あんないするもあんないするも大あない
 するも横あないするを証
 05 21 09 をのつからをのつからあむないするも
 池
 05 21 09 まつしきまへつしき為
 05 21 09 あたりと御あたりを穂
 05 21 10 いひくるをいひかくるを穂
 05 21 10 女はら女はう各為穂正なま女房証
 05 21 10 そこそはそそはそそは池とそれこそ穂そ
 (さ)こそは吉
 05 21 10 よのつねの世つねの穂
 05 21 11 とりまきはしつとりまきはしつ「て
 ノ上カラつヲ書ク」柵
 05 21 11 けふあすの昨日けふの穂
 05 21 11 みくるしさをみくるしきを各みくるしきは
 穂みくるしきさまを証
 05 21 11 ときも時(ま)も徹
 05 21 12 あるをあるに各
 05 21 12 おもひ給ひておほして穂

05 21 12 なとてかとてなとてか穂
 05 21 13 御ほいおほんほい横御ほたい穂
 05 21 14 わきはわき肖
 05 21 14 みとふらひとふらひ各横為柵池三穂吉徹見
 とふらひ徹
 05 22 01 御身おほん身横
 05 22 01 たへたへ三
 05 22 01 せむしの君はかりそまれにもせんしの君は
 かりそめにも「めニミセケチアルカ」各せん
 しの君はかりそまれにへも池
 05 22 01 京にナシ穂
 05 22 02 いていていり穂
 05 22 02 よになきこよなき肖
 05 22 03 なかにも中にも吉徹正
 05 22 03 このよをこの世穂
 05 22 03 ものし給てもし(の)給て横
 05 22 04 たに「たに」吉
 05 22 04 かきはらはむはらはらん三
 05 22 04 ままにはまには吉
 05 22 04 あさちはあさちか(は)池
 05 22 05 みえす見え(せ)す徹
 05 22 05 しけきしけり各肖しけき(り)各しけき(り)
 イ(三)
 05 22 05 おひのほるおひのほれる吉おひのほり徹
 正
 05 22 06 みかたとを御かたとを各証みかたとを肖かたとを
 穂
 05 22 06 とちこめたるそとちたるそ肖
 05 22 06 めくりのへめくりの徹ナシ証正

- 05 22 07 みちにて道へにて横
- 05 22 08 めさましきめさ(うとイ)ましき池めさま
しきや穂
- 05 22 08 野わき野秋各為
- 05 22 08 らうへらう肖
- 05 22 08 しいものやとも「シ」もへやへとも本の
三しいものやとも徹しいもの屋とも正
- 05 22 09 などはへたとは池
- 05 22 09 けすたにけすたにも各穂
- 05 22 10 けふりけむり各
- 05 22 11 心あるものも心地あるもの穂
- 05 22 11 きひしければにやさひしければへにや
各
- 05 22 11 ふようのものにふみすきてふようの物みす
きて穂
- 05 22 12 かくいみしきのらやふなれともへかくいみし
き野らやふなれともイ三
- 05 22 12 のらやふものやう各為のやふ横のら
(の)やふ池のらやう穂野やう吉正
- 05 22 12 なれともなれと穂
- 05 22 12 してむのしてんの為し殿穂
- 05 22 12 うちばかりは中はかりは各うちばかり穂
※
- 05 22 13 御しつらひ御しつらひに吉
- 05 22 13 つやかにいやかに各
- 05 22 13 人も人は三
- 05 22 14 つもれとつもれとも池穂
- 05 22 14 まぎるることなきまぎるることなく穂
- 05 22 14 御すまひにて御すまひにして各おほんすま

- 05 23 01 なとやうのへたとやうの三などのやうの
徹
- 05 23 01 すさひ事にてすさみことにて各為穂正すさ
ひへ事にて吉※
- 05 23 01 まぎらはしかるすまひをもナシ三
- 05 23 01 かくるすまひをもへかくるすまひをも肖徹ナ
シ証正
- 05 23 02 なめれなんめれ横為
- 05 23 02 心をそくつけてく各心をそくて肖徹証心
ほをそくて肖御心をそく三心ほそく穂心
おそくそ吉
- 05 23 03 このましからねとこのましかられと各
- 05 23 03 いそくいそく「て」ノ上カラそくヲ書クカ」
各
- 05 23 04 ふみ御文穂
- 05 23 04 なたとも柵池肖三穂吉
- 05 23 04 こそこそは穂ナシ徹
- 05 23 04 たまふへけれと給へけれ柵池
- 05 23 05 御心をきてのおほんころおきての横をき
ての穂
- 05 23 05 世中をよのなかへを池
- 05 23 06 御あたりをも御あたりも各為
- 05 23 06 ふりにたるふりわたる各ふりたる穂
- 05 23 07 みつし御つし穂
- 05 23 07 からもりからもりて「朱」大から(う)もり
徹
- 05 23 07 はこやのとしはこやのとしへかけ池徹
- 05 23 07 ものかたりの物かたり穂

- 05 23 08 とき／＼のとき／＼各横為穂
- 05 23 08 まさくりものにまさつりものに穂
- 05 23 08 したまふしたまへる穂
- 05 23 08 ふるうたふるきうた各
- 05 23 09 えりいてへるりいて各
- 05 23 09 たいをもたいへをも池題へをも徹※
- 05 23 09 心えたる「心え」たる穂心へたる証
- 05 23 10 などのなんとの横
- 05 23 10 ふることふることの穂
- 05 23 11 いとへいと池
- 05 23 12 すめるす(よ敷)める各すさめる穂
- 05 23 12 をこなひ「をこなひ」池
- 05 23 12 ことはことも(は)各
- 05 23 12 はつかしくいつかしく為はつかしう三穂
※
- 05 23 13 みたてまつるみたて「て」まつる各
- 05 23 13 人もなけれとひとへもなけれと横
- 05 23 13 うるはしくそうるはしく「そ」池うるはしう
そ穂うるはしく証
- 05 23 14 のみこそのみそ穂
- 05 23 14 あくかれはてぬあくかれは(い)てぬ池あ
くかれてぬ穂
- 05 23 14 ものにてへものにて徹
- 05 24 01 うせ給ひうせ「給」穂吉
- 05 24 02 はきたのかたのはへきかたのへかたのへ
大はへきたのへかたの三御はきたのかた
の穂は北方のかたの吉
- 05 24 02 はらからはらからの穂
- 05 24 02 よにへよに三

05 24 | 02 きたのかたに「北方に」のノ上カラにヲ書ク
 各
 05 24 | 03 むすめともむすめともを穂
 05 24 | 03 わか人ともゝわかひとゝも三吉徹
 05 24 | 04 ところよりは「所」よりは「朱」三所より
 正
 05 24 | 04 かよひしをきかよひしお横
 05 24 | 04 いきかよふゆきかよふ穂
 05 24 | 05 かくかくれ各
 05 24 | 05 御くせ御すくせ各為
 05 24 | 05 いひかよひゆひかよひ穂
 05 24 | 06 おとしめおとしへめ肖
 05 24 | 06 御ありさまの御あり様の正
 05 24 | 07 えとふらひきこえすえ(多)とふらひきこえ
 す横
 05 24 | 07 ことはともことゝも肖穂
 05 24 | 08 きこえけり見えけり穂
 05 24 | 08 ありつきたるありつきたるたる池
 05 24 | 09 思ひあかるもおもひあるも為
 05 24 | 09 すちなからもすちなから徹証
 05 24 | 10 おつへきおとろうへき穂
 05 24 | 10 すくせすかせ各すく所穂
 05 24 | 10 御をはにそ御をはにて各横 おほんおほにて
 横 御おに(は)にそ穂
 05 24 | 11 わかかく我かく各為柵池吉徹証 われかく肖
 穂※
 05 24 | 11 さまにて様にて正
 05 24 | 11 おもはれたりしを思ひれたりしを穂
 05 24 | 11 いかていかてか各横為柵池三穂吉

05 24 | 12 むすめともむすめの穂
 05 24 | 12 なしてしかなしなしてしかな肖なしてしか
 なと吉
 05 24 | 13 なた 補入横 なたさま穂
 05 24 | 14 うけたまはらまほしかるうけ給はらまほし
 かるなる肖うけたまはらんきかまほしかる
 穂
 05 24 | 14 人なむ人なとも吉
 05 24 | 14 侍従も侍従にも肖
 05 25 | 01 こちたきこちなき各いとこちたき穂
 05 25 | 02 いへあるしいゑのあるし各
 05 25 | 03 むすめともむすめともゝ穂
 05 25 | 03 みをきてみせ(を)きて大
 05 25 | 03 くだりなむとす下なんとするを穂
 05 25 | 03 この君を猶もこのきみをも猶穂この君なを
 吉
 05 25 | 04 心ふかくて心ありて穂
 05 25 | 04 まりなむとまかりなりなんと各為まかかり
 なむと大まかりなんと横柵池肖三穂吉徹証
 正
 05 25 | 04 するに(するも)に肖
 05 25 | 05 つねにしもつねへしにも各
 05 25 | 05 ちかきちかきを各
 05 25 | 05 はへりつる侍つるを吉
 05 25 | 06 うしろめたなくむうしろめたなくなん各為
 柵池三穂証うしろめたなく肖徹証うしろめた
 なくなん三
 05 25 | 06 ことよかるをことよかなるを吉
 05 25 | 07 心ひとつに心ひとつに池しかこゝろひとつ

つに穂
 05 25 | 07 やふはらにやふれやに穂やうはらに
 正
 05 25 | 07 としへ給ふとしへ給へる三
 05 25 | 07 大将とも大将も穂
 05 25 | 08 しもナシ穂
 05 25 | 08 思ひきこえたまはしおもひきこえし[給]は
 し「ミセケチアルカ」証
 05 25 | 08 うけひけりうけひきけり穂
 05 25 | 09 けにナシ各為穂
 05 25 | 09 かへり給とかへりたまひとつと穂
 05 25 | 09 雨のしたのあめのしたへ横
 05 25 | 09 よろこひにてよろこひに各為
 05 25 | 09 たちさきはくたちさかく各へたちさきはく
 横
 05 25 | 10 のみナシ穂
 05 25 | 11 たかきをもたかきも各横為吉
 05 25 | 11 くれたれるをもくれたれる(る)をも柵くれたれ
 るも吉
 05 25 | 11 心はへを心はへ各
 05 25 | 11 あはれにあはれにも穂
 05 25 | 12 おほししるおほしたる各
 05 25 | 12 ほとに程穂
 05 25 | 13 御さまを御ありさまを柵池
 05 25 | 14 かなしうかなしく穂
 05 25 | 14 思ひなからも思なから肖穂徹証正おもひな
 からへも三
 05 25 | 14 もえいつるもへいてん穂
 05 25 | 14 あひ給はなむとあひたまはんと穂

- 05 25 14 ねしわたりつれとねんしわたりつれと各横
 為榊池三吉徹証正念しわたりつれと肖ねん
 しわたりたまひつれと穂
- 05 26 01 たひしかはら「たひし」かはら大たひしかは
 ら「本二本トアリ」ト傍記」為いしかはら
 穂 ためしかはら徹正
- 05 26 01 おもふなるおもひたる各横為
- 05 26 02 なのとするをなんとするを為なとするを
 穂
- 05 26 02 よそにのみよそにのみよそにのみ各
- 05 26 02 かなしかりしかなしたりし各
- 05 26 02 うれはしきはうれしきは穂正
- 05 26 03 なれるとなれると我身ひとつのためになれ
 ると吉
- 05 26 03 おほえしかひなきよかなとへおほえしかひな
 きよかなと池
- 05 26 03 おほえしおほえ(ゑ)し横
- 05 26 03 かひなきかひなき「よノ上カラヒヲ書ク」
 榊かひんなき肖※
- 05 26 03 つらくつらく穂
- 05 26 04 なぎ給ふなぎ(い)たまふ横
- 05 26 04 きたのかたきたのかたは穂
- 05 26 04 まぎにナシ穂
- 05 26 04 かくへかく榊池
- 05 26 05 仏ひしりも仏ひしりも榊※
- 05 26 06 みちひきよくみちひきやすく穂
- 05 26 06 たけくなをたけく肖徹証正(なを)たけく証
 ※
- 05 26 06 よを世中を徹正

- 05 26 07 宮うへ宮(う)へ各宮のうへ肖徹正※
- 05 26 07 おはせしおはし各
- 05 26 07 ことゝ事穂事をと吉ことく正
- 05 26 08 いとゝいと肖徹正
- 05 26 08 おこかましけにおこかましけに「くノ上カラ
 けヲ書ク」各(を)こかましけに「補入符号ノ
 下、行末ノカヲ削ルカ」池
- 05 26 08 おもほしたちねおほしたちぬ各おほしたち
 ね横為穂お(も)ほしたちね肖
- 05 26 08 みえぬみえぬ「らノ上カラえヲ書ク」榊
- 05 26 08 こそはこそ各池
- 05 26 09 むつかしきむつま(か)しき証
- 05 26 09 人わろけには人わろけに穂
- 05 26 10 ことよくことよへく池
- 05 26 10 くむしにたるくむしたる穂くしにたる徹証
 正
- 05 26 10 女はら女房各為穂徹証正女はう「うカ」
 穂
- 05 26 11 たけきこともたけき事も為※
- 05 26 12 もときへもとき徹
- 05 26 12 おひたつ人おひたつ人に肖
- 05 26 13 いてたちていてたちつゝ肖
- 05 26 14 みたてまつりをかにか見たてまつりをかむ
 証
- 05 26 14 かけはなれてけはなれて各
- 05 26 14 ひさしうひさしうも各ひさしうも為ひ
 さへしう榊
- 05 26 14 なり給ひぬるなりぬる各
- 05 27 01 かけ給かけて穂

- 05 27 01 御心のうちに御心の中に各ナシ穂
- 05 27 01 ありへてもありへて各三
- 05 27 01 ついて「いノ上カラフヲ書ク」ひて各
- 05 27 02 心ふかき心ふかく穂
- 05 27 02 わか身はうくてかくわすられたるにこそ(我
 身はうくてかくわすられたる)こそ吉
- 05 27 02 わか身はわか身の肖三
- 05 27 02 うくてかくうくて肖かくうくて穂
- 05 27 02 わすられたるにわすられたるに「朱」大わ
 す(ら)れたるに池
- 05 27 03 つてにてもつてにても各榊肖穂徹証正
- 05 27 03 われかくわか各横榊池三我かく為穂吉
 ※
- 05 27 03 ありさまをあり様を正
- 05 27 04 とふらひいてとふらひいて各とふらひい
 て榊※
- 05 27 04 たまひてんと給なんと各
- 05 27 04 おほしければおほしけれと横おもほしけれ
 は肖
- 05 27 04 御いへるも御いゑも各為御家ゐこそ
 肖
- 05 27 05 あさましけれとあさましけれと「はノ上カラ
 とヲ書ク」榊
- 05 27 05 御てうとゝも御てうとゝも肖御て
 うとゝもゝ証御てうとゝも正
- 05 27 05 なども各為穂
- 05 27 05 とうりうしなはせ給はすとうりうしなはす榊
 池とうりうしなは「せ給はす」池うしなは
 せ給はす徹

05 27 06 ねんしすこしねんしすくし各横榊池肖三吉
 証ねむし過し徹※
 05 27 07 おほししつみたるはおほしつみたるには
 池おほしつみたるも穂
 05 27 08 みえ給ふ見へたまひて穂
 05 27 08 おほろけの人のおほろけの人横徹
 05 27 09 くはしくはくはしく各横為榊池くはしく
 (く)各
 05 27 09 きこえしえきこえし証
 05 27 09 やうなり様なり証
 05 27 10 かたなくかたなく「キノ上カラクヲ書ク」
 各
 05 27 10 かなしけにかなしけにて肖かなしけ〔に〕
 穂
 05 27 10 なかめすこしなかめすくし各榊池肖三穂な
 かめ徹
 05 27 11 御れうの御ために肖
 05 27 11 そうなどはそうなど各為穂
 05 27 12 さえすくれさえすくれ〔たる〕吉
 05 27 12 せむしの君せむしの君も肖せんしの君へも
 イ三
 05 27 13 まいりたまへりけりまいり給けり肖まいり
 給へり徹
 05 27 13 かへりさまにかへさに穂
 05 27 13 御八講に〔御〕八講に吉
 05 27 14 まいりてまいり池徹まいり〔て〕吉
 05 27 14 侍へるなり侍つるなり横為榊池肖三穂吉徹
 証正
 05 27 14 かしこうかしこく榊穂

05 27 14 いけるはける各いけり(る)肖
 05 27 14 いかめしういかめしく榊いかめしけに
 穂
 05 28 01 ことゝものことの穂
 05 28 01 し給つるし給へる三
 05 28 01 へんけのへんくゑの穂へんくゑんの
 吉
 05 28 02 なんとてなと〔て〕池
 05 28 02 むまれ給けむといひてやかてむまれたまひ
 けん〔と〕いひてや〔か〕て横
 05 28 02 いて給ひぬいてぬ各為いて〔給〕ぬ横
 05 28 03 御あはひにて御あは(は)ひにて肖
 05 28 03 世のものがたりをよのものがたり〔を〕池よ
 のものかかたりを三
 05 28 03 えきこえあはせ給はすきこえあはせたまは
 す三証
 05 28 04 かはかりつたなきかひ(はかりつた)なき
 榊
 05 28 04 ありさまを有様を証
 05 28 05 仏菩薩やと〔へ〕仏菩薩やと吉
 05 28 05 つらうつらく穂
 05 28 05 おほゆるをとおほゆるを三おほやるを
 正
 05 28 05 なめりとなんめりと横為
 05 28 06 思なり給におもふなり給に正
 05 28 06 きたのかたきた穂
 05 28 06 きたりきたれり三
 05 28 06 れいはれい各為
 05 28 06 さそひたてむのさそひたてまつらんの各徹

証正さそひたてまつらんの証
 05 28 07 御さうそく御装束各御しやうそく横御さ
 うすく池※
 05 28 09 あけさするより〔あ〕けさするより横あくろ
 より三
 05 28 09 かきりもなしかきりなし各横為榊池吉かき
 り〔も〕なし三
 05 28 11 やとにもや〔と〕にも証
 05 28 11 あとナシ各
 05 28 11 あなるあんなる榊なる穂
 05 28 11 たとるたとらる穂
 05 28 11 わつかにわつかに榊※
 05 28 11 みなみをもてのみた(な)みおもての横
 05 28 12 いとゝいと穂
 05 28 12 あけたるまにあけたるに徹証正
 05 28 12 あさましうあさましく榊穂
 05 28 13 き丁き各
 05 28 14 ゐたうナシ穂
 05 28 14 つゐえたれとつたれと穂
 05 29 01 みゆみゆる穂
 05 29 01 いてたちなむことをいてたちなとを穂
 05 29 01 ありさまの御ありさまの肖三徹正
 05 29 01 みすてたてまつりかたきをみすてたてまつ
 りかたきを〔かた〕上カラたヲ書ク各
 05 29 02 むかへにむかへに横
 05 29 02 まりきたるまいりたる各横為止まいりき
 つる肖
 05 29 04 なたかうとかく穂

05 30 | 12 うちすてゝむとうちすてんと各肖証うちす
てゝむと肖
05 30 | 13 うらめしうも浦めしき(う)も各うらめし
くも穂うらめしも証
05 30 | 14 ねをのみねをのみ(なき)肖
05 30 | 14 そへ給ふへきそへ給ふ(ふ)へき証
05 30 | 14 みなれ衣もみなれころも穂
05 30 | 14 しほなれたれはしほ(な)れたれは横しほな
れたれは「たノ上カラなヲ書ク」池しほたれ
たれは穂
05 31 | 01 給ふへきたま(ふ)へき横
05 31 | 01 ものなくて物もなくて穂
05 31 | 01 御くしのおほんくしの横
05 31 | 01 おちたりけるをおちたるを各
05 31 | 02 とりあつめてナシ三※
05 31 | 02 したまへるかし給えるか「をヲ削ツテカヲ書
ク」柵し給へる吉し給るか証
05 31 | 02 九尺よはかりにて九尺はかりにて各横為九
尺あまりはかりにて徹
05 31 | 02 きよらなるをきよらなるを各
05 31 | 02 おかしけなるおかしけ(な)る池
05 31 | 03 のえかうのくんゑかうの穂くものえかう
の吉
05 31 | 03 かうはしきかうはしきを横穂
05 31 | 03 ひとつほくしてひ(と)つほくして池一くし
て穂
05 31 | 05 すちをたのみしすちとたのみし穂
05 31 | 05 かけはなれぬるかけはなれ(ぬる)池
05 31 | 05 こまゝのこまゝの正

05 31 | 06 なりともなれとも各穂
05 31 | 06 みはてゝむとこそみはてゝんこそ各
05 31 | 06 思ひつれおもひつれと穂
05 31 | 07 うらめしう浦めしく各穂
05 31 | 07 なむとていみしうナシ穂
05 31 | 08 ない給ふなき給各肖なけきたまふ穂
05 31 | 08 まゝのゆいこむはさらにもきこえさせすナ
シ穂
05 31 | 08 さらにもまゝにも横
05 31 | 08 きこえさせすきこえさせす「いノ上カラきら
書ク」柵きこえ(させ)す証
05 31 | 09 としころのとしころ穂
05 31 | 09 よのうさをよのうはを為
05 31 | 09 すくしすこし穂過し徹
05 31 | 09 はへりつるに侍(つ)るに各
05 31 | 10 まかりナシ各
05 31 | 10 ことゝてとて穂
05 31 | 11 たえてもやまし(たえ(かけ)てもやまし「か
けカ」各※
05 31 | 12 なとと各肖
05 31 | 12 いらくならぬとつふやかれて(池
くならぬとつふやかれて)池
05 31 | 12 いらナシ穂
05 31 | 12 つふやかれてつふやかれて肖いふやか
て穂
05 31 | 12 心も空にて心もそらに穂
05 31 | 12 ひきいづれば(引)いづれば横
05 31 | 13 のみのみなん三穂
05 31 | 13 わひつゝもわひつ(つ)も吉

05 31 | 14 ことをことゝ各(こと)も横為
05 31 | 14 いとナシ穂
05 31 | 14 心ほそうこゝろほそく穂
05 31 | 14 おほすにおほすも穂
05 31 | 14 よに(かり)に各
05 31 | 14 もちぬらるまじきもちぬらるまじき柵池
05 32 | 01 いかてか(いか)て(か)横
05 32 | 01 たちとまり給はむたちとまるへき穂
05 32 | 01 ねむしはつましけれ(ね(む)しはつましけ
れ「朱」大(ね)しはつましけれ横
05 32 | 02 をのかみ(を)の(か)身に各
05 32 | 02 たよりもたよりも各
05 32 | 02 人わろく人わろう柵池穂
05 32 | 03 しもつき(へ)もつき池
05 32 | 03 ほかには(ま(ほ)か)には穂
05 32 | 05 思ひやらるゝおもひし(や)らるゝ三
05 32 | 05 雪のうちに雪の中に各正ゆきのなかに穂
※
05 32 | 05 しも人たにしも人たにも横
05 32 | 06 なくさめなくさみ各
05 32 | 06 なくてなくなりて肖徹正
05 32 | 06 よるも夜も証
05 32 | 07 御丁のうちもみ丁の中も各為(み)丁のうちも
柵池三吉(み)丁のうちに(も)池※
05 32 | 07 さひしくさひしう穂
05 32 | 07 ものかなしくものかなしう穂(もの)かなし
く(吉)
05 32 | 07 おほさるおほさるゝ各
05 32 | 08 めつらしひとにめつらしひ(と)に「ミセ

- ケチ朱」大めつらしひに横柵池めつらし人
 (ひ)に横めつらしひ(きイ)へといに池め
 つらしきに肖めつらしきに穂徹証正めつら
 しひ(き)に証
- 05 32 08いとやむことなくいとやむことなく「いハ行
 末補入カ」柵※
- 05 32 09ところ／＼には所には各
- 05 32 09えをとつれ給はずおとつれたまはず穂
- 05 32 09ましてまいて肖
- 05 32 09またナシ三「いまた穂
- 05 32 10御心さしも御心へさしも大
- 05 32 11ありふるにありふる(けるイ)に肖
- 05 32 11としかはりぬとしかへりぬ吉
- 05 32 11花ちるさとをはなちるさと穂
- 05 32 11思いておほしいて肖※
- 05 32 11きこえ給ひてきこへたまひへて横きこえ
 〈給〉て池※
- 05 32 11しのひてナシ肖徹正
- 05 32 12御いとまおほいとま横
- 05 32 12きこえてきこへ給て各為肖
- 05 32 12いて給ふしのひていて給ふ肖徹正
- 05 32 12ふりつるふるつる各
- 05 32 12いまナシ各横為柵池肖三穂吉
- 05 32 13おかしきほとにおかしききほとに池
- 05 32 13さしいてたりさしいてたる各
- 05 32 14えんなる程のえんあるほと横
- 05 33 01いへのこたちしけくもりのやうなるを家を
 各
- 05 33 01やうなるを様なるを証

- 05 33 01すき給ふすき給に各
- 05 33 02なよひたるうちなひきたる肖(なよ)ひきた
 る徹なひきたる証正
- 05 33 02にほふかににほふか「朱」大にほふかの
 穂
- 05 33 02なつかしくなつかしう各横為吉なつかしき
 穂
- 05 33 03たちはなにたちはなには横柵池肖三吉証た
 ちはなにへは柵
- 05 33 03かはりてかほりて穂
- 05 33 04したりてしけ(た)りて徹
- 05 33 04ついひちもついちも各横為柵池三穂ついち
 にも肖徹証正
- 05 33 04みたれふしたりみたれふしたり(る)肖
- 05 33 05はやうは、やう為
- 05 33 05をしとめさせ給おしおとめさせ給
 吉
- 05 33 06これみつはこれみつか吉
- 05 33 06御しのひありきに御しのひありきに吉
- 05 33 06めしよせてめしよせ徹証正
- 05 33 07ひたちの宮常陸宮三こひたちのみや
 穂
- 05 33 07しか侍としか侍りと三しか侍ると徹
 正
- 05 33 07人はまたや人いまた穂
- 05 33 07なかむらんなかへむらん横なかむらんと
 穂
- 05 33 08とふらふへきをとふらふへき各為とふらふ
 へきへを横

- 05 33 08せうそこせうそへ各せうそく証
- 05 33 09たつね入てをたつねよりてを各横為柵池肖
 三穂吉
- 05 33 10ころにて心にて各為
- 05 33 10つく／＼とつく／＼へと横
- 05 33 11いとナシ穂
- 05 33 11おほしておほえて吉
- 05 33 12こ、かしこのこ、かしこ証
- 05 33 12おましおましなと穂
- 05 33 12しつ、して各しつ、「てノ上カラつ、ヲ書
 ク」柵※
- 05 33 12れいならすよつき給ひてナシ穂
- 05 33 14しつくさへそふもしつくさへそふ各為柵
 穂しつくさへそふへも池
- 05 34 01人のをとする人をとする三
- 05 34 01かたやとかたやあると横三かたやあると
 横
- 05 34 02いさ、かのいさ、か各横為柵池三穂吉
- 05 34 03ものをと物と正
- 05 34 03さしいてたるにさしいて「た」るに池さし
 いてたる程に吉
- 05 34 04みつけたるみいてたる穂みつけたるに
 証
- 05 34 04心ちナシ穂
- 05 34 05よりてよへりて池
- 05 34 05こわつくれはこはつころえは穂
- 05 34 05さきにたて、さきたて、各
- 05 34 06たれそ、たそ各横為柵池
- 05 34 06「ト」ふ、「ト」ふに穂

- 05 34 06 きこえしきこへさせし穂
- 05 34 07 給はらむ給らむ徹証
- 05 34 08 ころナシ穂
- 05 34 08 ねひすきたれとねひすきにたれと穂
- 05 34 08 きゝしおみ人とナシ吉
- 05 34 09 かりきぬすかたなるかきりきぬすかたなる各かりころもすかたなる穂※
- 05 34 09 おとこおとこの各為肖三穂吉
- 05 34 09 もてなしもてなしして三穂
- 05 34 09 みならはすみならほす池みならず肖
- 05 34 10 なりにけるななりにける池
- 05 34 10 めにてめにて穂※
- 05 34 10 などのなと徹
- 05 34 10 へんけにやとへけにやと穂へんけんにやと吉
- 05 34 10 よりてよりきて穂
- 05 34 11 なむナシ穂
- 05 34 11 うけ給はらまほしきうけ給はらへまほしき
- 05 34 11 きこえさせきこえへさせ横
- 05 34 12 かしそかし穂
- 05 34 13 うしろやすく心やすく穂
- 05 34 13 女とも女も肖徹証正ナシ穂女とも証
- 05 34 14 御ありさまおほんありさま横
- 05 34 14 あさちかはらをあさへちかはらを各
- 05 34 14 うつろひ給はてはうつろひたまはてへは池証
- 05 34 14 はへりなんや侍らんや各
- 05 35 01 をしはかりてをしはかりてを肖

- 05 35 01 かしナシ穂
- 05 35 02 すこしはへるとすこし侍と各横為柵池穂
- 05 35 02 すこしはへれと肖三証すくし侍れと吉すこしはへれと肖三証すくし侍れと三すくし侍と穂過し侍ると徹すこし侍る(れ)と証
- 05 35 02 くつしいてくつし出つ証
- 05 35 03 しつへきかしつへき正
- 05 35 03 むつかしければむへ(つ)かしければ「朱」大むむつかしければ正
- 05 35 03 かくなむかくなんと各横為穂かく三吉
- 05 35 04 いかにそいかに各
- 05 35 05 の給へはの給へは「ミセケチハアルガ、アルカ」池
- 05 35 05 たとりよりてたつねよりて穂たとりより徹
- 05 35 06 むひはへりしいひ侍し横いひし穂
- 05 35 07 しけきなかにしけき中に柵池徹正
- 05 35 07 すくしすこし穂過し徹
- 05 35 07 いまゝていまへまゝて為
- 05 35 07 とはさりけるよとはさりけるよと「よカ」穂
- 05 35 08 御心の心の各種
- 05 35 08 しのひあるきもしのひありきも各横為柵池
- 05 35 09 ならてはならて各
- 05 35 09 えたちよらしたちよらし三
- 05 35 09 ありさまありさま横
- 05 35 10 さこそはさこそは池

- 05 35 10 人さまに人のさまに証
- 05 35 11 事猶ことはさすかに穂
- 05 35 11 つましようつましく柵三
- 05 35 11 おほさるおほゆる穂
- 05 35 11 いと(いと)池
- 05 35 12 またかはらすは御つかひのたちナシ各
- 05 35 12 またいま穂
- 05 35 12 かはらすはかはらぬ(す)は池
- 05 35 12 たちわつらはむもたちわつらへはんも池
- 05 35 13 いとをしよういとをしく柵穂
- 05 35 13 さらにはえわけさせさらにはわけさせ正
- 05 35 14 はらはせてなむはらはせて穂
- 05 35 14 きこゆればきこえゆれば「けノ上カラユヲ書ク」柵※
- 05 36 02 われこそとはめ我(こそ)とはめ各
- 05 36 02 もとの心をともとのこゝろを各
- 05 36 02 ひとりこちてひとりこち給て肖徹証正
- 05 36 03 御さきのみさきの三
- 05 36 03 むちしてふちして各為柵池三穂吉
- 05 36 03 はらひつうちはらひつ穂
- 05 36 04 猶(なを)柵ナシ穂
- 05 36 04 秋の(あきの)池
- 05 36 04 御かささふらふみかささふらふ柵池御かさは穂御かささふらふ徹御かささふらふ
- 05 36 04 けにナシ徹証正
- 05 36 04 このした露は木下露は徹

- 05 36 | 05まさりてとまさりて各為榊池穂まりてへと
- 横まさりて「と」吉
- 05 36 | 05そをちぬめりそほちぬめり各為肖三吉徹
- 正そほつめり穂そを(ほ)ちぬ証※
- 05 36 | 06中門など中門などは各横為
- 05 36 | 06ましてまいて肖
- 05 36 | 06かたもなくかたなく穂
- 05 36 | 06いとナシ穂
- 05 36 | 07みる人なきそみるひとたとそ正
- 05 36 | 07まちすくしまちすこし各為肖穂待過し
- 徹
- 05 36 | 08心御ころ横
- 05 36 | 08たいめむせんもたいめんせんを肖たいめん
- せん穂
- 05 36 | 09いといと吉
- 05 36 | 09つゝましくつゝましよう三穂つゝま(はつか
- 本)しよう三
- 05 36 | 09きたのかたきたへのかた大
- 05 36 | 10ゆかりにゆへに穂
- 05 36 | 10たまはざりけるをたまはざりしを穂
- 05 36 | 10人〳〵の〳〵人〳〵穂
- 05 36 | 11御からひつに御からひ心に「心力」各
- 05 36 | 11たてまつりければたてまつりければ横た
- てまつれば穂へとり出てたてまつりければ
- 徹
- 05 36 | 11いかはせむにいかはせん吉
- 05 36 | 12御き丁みき丁各為榊池三吉きちやう
- 穂
- 05 36 | 13心はかりはころへはかりは池

- 05 36 | 13やりきこえつるをきしもおとろかい給はぬう
- らめしきにいまゝて心みナシ穂
- 05 36 | 13おとろかい給はぬおとろかし給はぬ各
- 05 36 | 14しるさにしるさ(けさ)に肖しるきに証
- 05 37 | 01きこえにけるきこえける各
- 05 37 | 01かたひらをかたらひを各かたらひらを
- 徹
- 05 37 | 01かきやりひきやり横池か(ひきやり徹
- 05 37 | 01給へれば給へは肖
- 05 37 | 02いらへえいらへ穂
- 05 37 | 02給へるか給へる各
- 05 37 | 02給へるか給へる各
- 05 37 | 03ほのかにほの(の)かに吉
- 05 37 | 03きこえてきこへはて各
- 05 37 | 03すくし給ひけるすくしける各すこしたまひ
- ける穂過し給ひける徹
- 05 37 | 04またナシ穂
- 05 37 | 04心ならひに心のならひに榊
- 05 37 | 04御心のうちも御心の中も穂徹正
- 05 37 | 05たとりしらすなからたとりしられすなから
- 各為吉しらす徹
- 05 37 | 05わけいりわけ肖
- 05 37 | 05はへりつるはんへりつる為
- 05 37 | 06をこたりはたおこたりはたおのつから
- 穂をこたりははた正
- 05 37 | 06ゆるすらむゆるすとも各横為吉ゆるすらん
- (ともイ)池
- 05 37 | 06かなはさらむなんかなへさらなん各横かな
- はさらなん「為ハエヲハニ直スカ」為吉証か
- なはさらむ正

- 05 37 | 07こともこと肖徹証正
- 05 37 | 07なさけなさけしうなさけ〳〵しく各榊なさ
- け〳〵しく榊
- 05 37 | 08ことも事とも各横為榊池三〳〵ことも肖穂
- 徹正
- 05 37 | 08あへめりあめり各横為榊池肖三穂吉徹正あ
- んめり横榊池三穂吉(あんめり)吉
- 05 37 | 08さまよりありさまより穂
- 05 37 | 09つき〳〵しうのたまひすくしてつき〳〵し
- くのたまひすく(へ)して三
- 05 37 | 09つき〳〵しう〳〵つき〳〵しう穂
- 05 37 | 09のたまひすくしての給すへして各横為榊池
- 三証のたまひすくして穂のたまひすく(へ)
- して吉
- 05 37 | 10ひきうえしひきうへし三※
- 05 37 | 10こたかくこたかか(く)吉
- 05 37 | 10なりにけるなりける吉
- 05 37 | 11やうなる様なる証
- 05 37 | 11ありさまもありさま(も)横
- 05 37 | 11おほしつ〳〵けるおほしつ〳〵ける吉
- 正
- 05 37 | 12しるしなりけれあるしなりけれ穂しるへな
- りけれ正
- 05 37 | 12かそふれはかほふれは各
- 05 37 | 13こよなうこよなく榊池穂
- 05 37 | 13みやこに宮こには証
- 05 37 | 13かはりにけるかはりける各
- 05 37 | 13おほかりけるもおほかりけるに肖
- 05 37 | 14さま〳〵さま〳〵に穂

- 05 37 | 14 あはれになむあはれなむ正
- 05 37 | 14 のとかにそ^のとやかにそ肖
- 05 38 | 01 とし又年肖(又イ)とし三※
- 05 38 | 01 たまへらむ給つらん「榊ハつかヘカ微妙」榊
- 池穂
- 05 38 | 01 なども穂
- 05 38 | 01 たれにかはたれにか三
- 05 38 | 02 給はむと給はん(と)横
- 05 38 | 02 うらもなくうらなくも穂うらなく徹
- 05 38 | 02 あやしうあやしく穂
- 05 38 | 02 なむナシ各
- 05 38 | 02 なんと穂
- 05 38 | 02 きこえ給へは聞(え)給へは証
- 05 38 | 03 まつしるしなき松(まつ)しるしなき各
- 05 38 | 04 うちみしろきみしろき各
- 05 38 | 04 けはひも御けはひも穂
- 05 38 | 04 むかしよりはむかしより各
- 05 38 | 05 おほさるおほゆさる横おほさるゝ為
- 05 38 | 05 つまとの妻戸(の)各
- 05 38 | 05 わたとのたつゝわた殿めく穂
- 05 38 | 06 のこりなければかくれなければ穂
- 05 38 | 06 花やかに花なやかに肖
- 05 38 | 07 あたりみゆるにあたり穂
- 05 38 | 08 うへのうつの各
- 05 38 | 08 みるめよりはみめよりは穂
- 05 38 | 08 みやひかにみやひやかに三
- 05 38 | 08 塔塔を為^{たう}穂徹
- 05 38 | 09 あはするにあはするを穂
- 05 38 | 09 ひたふるにひたうるに榊

- 05 38 | 11 さるかたにてへさるかたにて池さる方に
- 穂
- 05 38 | 11 心くるしく心くるしう穂
- 05 38 | 12 へたてつるほとへたてつる(ほ)と池へ
- たつる程穂
- 05 38 | 12 つらしとゆつらしと証
- 05 38 | 12 おもはれおほされ穂
- 05 38 | 12 いとをしくいとをし(く)横いとをしう
- 穂吉
- 05 38 | 12 おほすかの^{おほす}への池肖おほさる
- 穂
- 05 38 | 13 あさやかにへあさやかに横
- 05 38 | 13 いまめかしういまめかし各いまめかしき
- (う)証
- 05 38 | 13 はなやきはなやなき「朱」大「ハ」へなや
- き池
- 05 38 | 13 御めうつしめうつし徹
- 05 38 | 14 こよならぬにこよな「か」らぬに各※
- 05 38 | 14 おほうおほう「くヲ削ッテうヲ書ク」榊お
- ほく穂
- 05 38 | 14 かくれにけりかくれけり穂
- 05 38 | 14 こけい御けい為三証
- 05 38 | 14 御いそきともに御いそきに穂
- 05 39 | 01 ことつけてへことつけて穂
- 05 39 | 01 おほかるを^{おほかる}横
- 05 39 | 01 かきりかきる各
- 05 39 | 02 中にもなかにも榊池三穂※
- 05 39 | 02 この宮にはこのみやのは三
- 05 39 | 02 こまやかにこまかに証

- 05 39 | 02 おほしよりて思おほしより給穂
- 05 39 | 03 給ひ給「他本」穂吉
- 05 39 | 03 しもへしりへ各※
- 05 39 | 03 よもきはらはせめくりのみくるしきにへよも
- きはらはせめくりのみくるしきに池
- 05 39 | 03 はらはせはらはせ給「てノ上カラ給ヲ書ク
- カ」各
- 05 39 | 04 給へりとたてまへりと吉
- 05 39 | 05 つけてもつけて肖徹正
- 05 39 | 06 ちかきいとちかき各横為榊池三穂吉いと
- ちかき横
- 05 39 | 06 つくらせ給ふをつくろはせたまひて穂
- 05 39 | 07 わらはへわらは穂
- 05 39 | 07 人ノ人の三
- 05 39 | 08 おほしやりつゝおほしやり徹
- 05 39 | 08 あやしきへあやしき為
- 05 39 | 09 なきまてなきまてに横なく穂へなきまて
- 徹
- 05 39 | 09 女はらも女はうも各為証正
- 05 39 | 09 なむナシ穂
- 05 39 | 09 むきてむきてへなむ徹
- 05 39 | 09 よろこひよろこひなと穂
- 05 39 | 10 御すさひにても御すさみにても榊穂吉御す
- さひにても「まノ上カラ書ク」証
- 05 39 | 10 めとめとめ各横為吉めとめて穂
- 05 39 | 10 みみたてみたて各証正みへみたて徹
- 05 39 | 11 おもほへおほへ各正おほへ穂
- 05 39 | 11 こちにとまるこちとまる肖証心とまる
- 穂心ちにとまる吉

05 39 11 ふしへふし吉
 05 39 12 人の人も穂
 05 39 13 給ふはたまへは穂たまふ吉
 05 39 13 いかなりけるいかなる穂
 05 39 13 これもこれは徹
 05 39 14 なめりかしなんめりかし横為穂
 05 39 14 いまはいまへはかく肖
 05 39 14 あなつりあなへ(つか)り肖
 05 39 14 まよひちりきをひちり各横為榊池肖三穂
 吉
 05 39 14 うへしものかみしもの「うへヲ削ツテかみヲ書クカ」肖
 05 40 01 われもくわれくもと各
 05 40 01 あらそひいつるあらそひいつ(へイ)る証あらそひいへる正
 05 40 02 よくよう穂
 05 40 02 心やすくナシ各
 05 40 03 なます両なとやうのなます両の肖
 05 40 04 かへりかへる各横為肖三穂吉徹証正返榊池
 05 40 05 おほしをきてたるに「おほしをきてたる各為穂おほしをきてたるに池」※
 05 40 06 宮のうち宮の中各為※

05 40 06 人め人めも各為
 05 40 06 みえみえて穂
 05 40 06 きくさの草きの榊池
 05 40 06 たナシ穂
 05 40 06 あはれにみえなされしを「あはれにみえなされしを」からノ上カラされヲ書ク「池あはれなれしを穂あはれにみえなされしを徹証正」
 05 40 07 やり水水穂
 05 40 07 もとたちももとたち穂
 05 40 07 すすしうすしく榊
 05 40 08 おほえなきおほつ「か」なき各
 05 40 08 つかへまほしきは「つかうまつらまほしきは各吉」つかへまほしきは「朱」大つかまほしきは横為榊三穂「つかまへつら」ほしきは池つかまほ(つらま)しき(うするイ)は三つかへまつらまほしきは吉※
 05 40 08 とめてとめて池穂
 05 40 08 おほさるおほさる各
 05 40 09 みとりてみよ(と)りて大みて穂
 05 40 09 給はりつ給て穂給つ吉
 05 40 09 ついせうしついでし穂
 05 40 09 つかうまつるつかまつる各為榊
 05 40 09 ふたとせはかり二年はかり証

05 40 10 ひんかしの院と東院と各為吉
 05 40 10 後はのちには横穂
 05 40 11 たてまつりたてまつらせ横
 05 40 11 などはなと池なと「は」証
 05 40 11 かたけれとかたけれと横
 05 40 11 ほとにて程にて池
 05 40 12 し給ひつ給て各横為吉
 05 40 12 あなつらはしけに「あなつらはしけにも肖」
 05 40 13 きこえナシ穂
 05 40 14 きこえさりけるきこえさりけるも池きこえさ(り)ける吉
 05 40 14 心あさをころのあさを穂
 05 41 01 なとをなを各為なへとを横
 05 41 01 とはすかたりもとはすかたり穂
 05 41 01 せましけれとせまほしけれと各横為榊池肖三穂吉徹証正
 05 41 01 いたういたく榊池証
 05 41 02 なむナシ各横為三穂
 05 41 02 いまたもいま(ま)たも横いまた肖穂
 05 41 02 思いておもひいてなむ各横為榊池肖三穂吉徹証正
 05 41 02 とそそ穂